

## 令和3年度 第2回豊明市子ども・子育て会議 議事録

令和4年1月13日（木）

午後3時30分～5時00分

豊明市保健センター3階講義室

### 【出席委員（敬称略）】

鈴木裕子、漢人直之、糸魚川幸江、森紫歩、神谷一希、長谷川国大、近藤譲、石田英城、山崎眞代、鈴木隆一、時高厚子、外山美香（計12名）

### 【欠席委員（敬称略）】

岡元洋子、笠原尚志（計2名）

### 【事務局】

（健康福祉部） 伊藤正弘

（こども保育課） 二宮眞由美、柴田美由紀、小野寺良夫、稲垣翔太

（子育て支援課） 川原静恵、若井雅宏、山本敦子

### 【議事】

（事務局）

定刻になりました。本日はご出席いただきありがとうございます。ただ今から令和3年度第2回豊明市子ども・子育て会議を開催します。本日は委員14名のうち、12名の方のご出席をいただいております。過半数の出席がございますので、本日の会議は成立いたします。

はじめに、健康福祉部長よりご挨拶申し上げます。

（健康福祉部長）

本日はお忙しい中、またお寒い中お集まりいただき誠にありがとうございます。

日ごろは本市の子どもたちの教育・保育、子育て支援行政にご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。新型コロナウイルス感染症の状況でございますが、新たな局面に入っております。これまでの経験をふまえて、第6波を超えていく過程において、総じて社会機能の維持が全ての人の関心事となっていくのではないかと考えております。一方で、暮らしの個々に目を転じますと、コロナ禍の長引く経済不安の中で、孤立・孤独化の

問題も進んでいるのが実態でございます。本市では、新年度より重層的支援体制整備を行いまして、生きづらさが複合化する課題に、日々取り組んでいくこととし、準備を進めているところでございます。

本日もご提案とご報告をさせていただきますのは、子ども分野における社会機能の維持に関わるものになるかと思えます。どうぞ活発なご議論を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(事務局)

ここで委員の異動がありましたのでご紹介をさせていただきます。豊明市社会福祉協議会代表といたしまして、森 紫歩様でございます。森様におかれましては、前任の原様の残任期間であります、令和4年8月31日までとなりますので、よろしくお願い申し上げます。

また、本市の人事異動についてもご紹介いたします。新型コロナウイルスワクチン接種業務に特化した体制の再整備のため、令和3年12月1日付けで人事異動があり、前回本会議に出席しておりましたこども保育課長補佐兼幼保施設担当係長の今枝が新型コロナウイルス接種担当として、健康長寿課長補佐へと異動となりました。そして、小野寺がこども保育課の幼保施設担当係長となりましたので、よろしくお願い申し上げます。

続きまして、議事に入る前に、この会議は「審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき公開することとなっておりますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況下でありますので、事前に鈴木会長と相談しまして、今回は傍聴をご遠慮いただく形で開催案内をしております。ご了承ください。

それでは、これから議事に入ります。以降の進行は、鈴木会長にお願いします。

(会長)

次第に沿って進めてまいります。議題の(1)「教育・保育施設の認可定員等について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局)

<資料1「教育・保育施設の認可定員等について」に基づき説明>

- ・ 沓掛けやき保育園の利用定員については、0歳児12名、1、2歳児35名、3歳～5歳児63名の計110名で協議を進めていく。なお、このたびの保育園新設により、市立沓掛け保育園は令和4年3月31日をもって閉園となる。
- ・ 幼保連携型認定こども園「リジョイス幼稚園」の令和4年4月1日付け認可定員の変

更に伴い、0歳児の利用定員を2名から7名に見直しをする。なお、認可定員の変更については、今後愛知県と協議を進めていく。

以上2点について、ご了解いただきたい。

(会長)

ご不明な点やご質問等ございましたらお願いいたします。

(委員)

利用定員については、各保育園、幼稚園と市が協議をして決めるのではなく、愛知県と協議をして決めるということですか。

(事務局)

認可定員につきましては、事業者と市の要請に基づいて愛知県が定めるものでありますが、利用定員につきましては、認可定員に基づいて市が定めていくものでございます。

(委員)

現在の3歳、4歳児は4月から学年があがり利用すると思いますが、3歳から5歳児の定員が減っています。持ち上がりの枠が小さくなる分は特に問題はありませんか。

(事務局)

事業者と市との協議の中で、待機児童が一番多い未満児の定員を39名から47名に拡大することを最優先としました。3歳から5歳児の定員が結果的に減っていますが、持ち上がりの部分につきましては、問題はないと認識しております。

(会長)

今通園している方がどこかに転園しなければいけないということは、生じないということですね。

(事務局)

入所調整の段階で、持ち上がりたい方もいれば転園を希望する方もいらっしゃると思いますので、加味をして入所決定したいと考えています。

(会長)

それでは、議題1の「教育・保育施設の認可定員等について」はご承認いただけける委

員は挙手願います。(全委員が挙手) それでは可決とします。

次の議題に進みます。議題(2)「一時預かり事業について」説明をお願いします。

(事務局)

<資料2「一時預かり事業について」に基づき説明>

(説明要旨)

- ・ 中京サテライトクリニック附属かなで保育園から、新たに一時預かり事業を実施したいとの計画書が市に対して提出されたことから、当会議で意見聴取を行うもの。  
0歳児から5歳児を対象に月曜日から金曜日、午前8時15分から午後4時15分までの保護者が希望する時間帯で受け入れ定員は3名。
- ・ 現在、豊明市においては、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児または幼児について、保育所や幼稚園等で「幼稚園における預かり保育」や「保育所等による一時預かり」により、受け入れ体制の確保を図っている。  
市の見解としては、一時預かり事業が豊明市内に新たに開始をされることについて、保護者ニーズに対するサービス拡大となるものと捉えている。

(会長)

中京サテライトクリニック附属かなで保育園の一時預かり事業を実施するというご提案ですが、何かご質問はありますか。

(委員)

保育士の追加や補助金などは確保されていますか。

(事務局)

一時預かりに関しましては、国1/3、県1/3、市1/3という補助金の制度があり、かなで保育園につきましても、補助金を活用していただきたいと思います。そこで人充てもしっかりとさせていただこうと考えております。

(委員)

わかりました。

(会長)

受け入れ定員3名に対しての保育士の体制は大丈夫かというご質問だったと思いますが、体制は大丈夫であるということですね。

(事務局)

一時預かりを実施することに関して、補助金が活用できるのでそういった事業費を用いて保育士の確保に取り組んでいただきたいと思います。現状かなで保育園の実情からも、一時預かりを実施するために必要な保育士の確保はできていると認識しております。

(会長)

常時3名利用するとは限らないということですか。

(事務局)

あくまでも保護者の希望なので、利用者がいないときもあれば、定員オーバーでどうしてもお断りする時もあると思います。

(会長)

本日出席の委員に当事者がいらっしゃるのをお聞きしたいのですが、一時預かり事業を実施するにあたり、保育士を新たに確保しなければいけないというわけではないということですか。

(委員)

はい。おっしゃるとおりで、現状の職員で対応していきます。

(会長)

特別に人充てがいるということではなく、現状の職員で一時預かり事業を実施していくということですね。他にご質問はありますか。

(委員)

受入定員を3名に決めた理由はありますか。

(委員)

もちろん保護者の方に対してのサービス拡大ということが大前提ですが、一時預かり事業を実施する上での必要面積を計算したうえで、受入定員を3名といたしました。初めて実施する事業でございますし、今後細かい問題点も出てくると思いますので、逐一改善しながら運営していきたいと思っております。

(会長)

このような一時預かりという新しい事業が始まったということは、重要なスタートであり、より多くの方々に伝われば良いと思います。それでは議題2「一時預かり事業について」ご承認いただける委員は挙手願います。(全委員が挙手) それでは可決とします。

次の議題に進みます。議題(3)「豊明市立内山保育園移管先事業者の公募について」説明をお願いします。

<資料3「豊明市立内山保育園移管先事業者の公募について」に基づき説明>

(事務局)

・南部地区に位置する公立の内山保育園のあり方を含めた南部地区の保育園施設整備について、「サウンディング型市場調査」を行った。複数社からの提案があり、今後移管先事業者を選定するため、「豊明市立内山保育園移管先事業者選定委員会」により、採点をし、移管先事業者の候補者を決定する。事業者の選定結果については、本会議でご報告する。

(会長)

ご不明な点やご質問はありますか。

(委員)

以前の会議で、内山保育園を改修して使用するのか、新たに代替地を用意して用地を整備するのか、それを踏まえて事業者を考えるという方向だったと記憶していますが、その方針に変更はありますか。

(事務局)

今回の公募要件の中では、内山保育園を民営化して運営をしていただくことが条件ですが、施設を改修する、あるいは、土地の買い増しをして建物を建てる、敷地内で既存園舎を壊し建替えを行うなどの制限はなく、事業者の自由な判断の中で提案をいただいております。複数社の提案の中では、既存施設を活用する案や建て替える案もありました。さまざまな角度から評価し、最終的に決定していきたいと考えております。

(委員)

内山保育園の場所は非常に利用しにくいと思います。駐車場から保育園に行くときに小さいお子さまが荷物を持っている、危ないなと思います。事業者のやり方があるとは思いますが、まだゼロベースということでしょうか。民営化になることはわかりましたが、どのような形で実現していくかはまだ決まっていないということですね。

(事務局)

具体的な提案の中では、建て替えという計画もございました。建て替えをするにあたっては、しっかりとした安全対策がされた提案かどうか。既存施設の改修となれば、お子さまをどのルートで迎え入れて、保育室に預けるかというところも含めて、子どもの登園管理については評価の対象になってくると考えております。

(事務局)

補足になりますが、委員がおっしゃった前回の質疑の中での疑問点というのは、サウンディング時の経過からすると、現内山保育園を活用するのと別の用地を確保して民営化するのとまず2つあるというところからのご質問だったと思います。このたびの公募については、現内山保育園の既存の行政資源を活用して民営化する中での建て替えであったり、改修であったりという提案を選考する段階でございます。もしすべての案を審査して、難しいだろうという判断に至った場合には、どの提案も受け止められないということになりますので、移転をして民営化するという次のステップに行く、そういった整理でご理解いただきたいと思います。もし、行政資源を活用する中で可能であれば新たに民営化がスタートするというところかと思っております。

(会長)

今後審議が進んでいくということで、未知数な部分もあるため経過としてしかお伝えできないという状況ですね。他にご質問等ございますか。

(委員)

「内山保育園移管先事業者選定委員会」はもう発足しているということですか。

(事務局)

はい、立ち上げるということで意思決定はしております。

(委員)

立ち上げるということが決まっているだけで、この委員会が発足しているというわけではないということですか。委員会のメンバーは決まっていますか。

(事務局)

はい、決まっています。また委員会は年度内に公募とあわせて立ち上げるということ

意思決定させていただいているということです。補足でございますが、委員会のメンバーはどこにも公表していません。

(会長)

本日は経過報告として、委員のみなさまにもご承知おきくださいということですね。

では、次の議題に進みます。議題（４）「子育て支援センター（共生交流プラザ内）の愛称について」説明をお願いします。

(事務局)

<資料４「子育て支援センター（共生交流プラザ内）の愛称について」に基づき説明>

- ・ 唐竹小学校の跡施設である共生交流プラザ内に子育て支援センターが開設されることに伴い、愛称を募集。募集期間については、令和３年１０月１日から２９日の１か月間、ホームページや子育てアプリ、広報等で周知しメール等で応募いただき、応募総数は２１点あった。２１点の中から担当課で５点選考し、内部の幹部会で審議をはかり、愛称は「たけのこ」に決定。愛称にこめられた想いとしては、唐「竹」の跡地から生まれた子育て支援センターで、子どもも親も地域も、「たけのこ」のごとく、ぐんぐん成長してほしいということと、「たけのこ」のようにすくすく子育てができる場であってほしいということ。
- ・ また共生交流プラザの愛称は「カラット」。また、同じ施設内に児童発達支援センターもでき、愛称は「どんぐり」。市民の皆さまには広報２月号及びホームページにて公表予定。

(会長)

子育て支援センターは４月からスタートですか。

(事務局)

はい、４月からの予定で進めております。

(会長)

ありがとうございます。それでは、議題（３）「子育て支援センター（共生交流プラザ内）の愛称について」は、報告事項としてご承知おきくださいますようお願いいたします。

以上で本日の議事はすべて終了となりますが、その他、事務局からの連絡があります。

(事務局)

本会議の議事録につきましては、ホームページにて公開させていただきますので、ご了承ください。

(会長)

長時間にわたり、貴重なご意見をいただきありがとうございました。これをもちまして令和3年度第2回豊明市子ども・子育て会議を終了いたします。ありがとうございました。